

学生時代は、児童文化研究会に所属し、子供たちのサーマーカーキャンプなどを企画・実施していたそうです。「子供たちの笑顔を見ることは、本当に楽しかったですね」。若き社員を束ねるリーダーシップは、そのときに芽生えたのかも知れません。

世界13カ国に事務所を置き、世界中に広がるネットワークの中で活躍する上岡さんですが、日本を強く意識して業務を展開しているそうです。「日本には、他の国にない肌理の細かいサービスが充実しています。弊社でも本社にないサービスを展開しており、それが顧客の増加にもつながっています」

す。昨今、グローバル化が叫ばれ海外に目が向きがちですが、様々な国の現状や考え方に触れる上で、日本の慣習や文化を見つめ直すことも大切だと感じています。今では、採用者を決定する立場でもある上岡さんですが、自分の今までの人生を振り返ったときに、強く感

じることがあるそうです。「目標を持って就職活動をしている学生さんがほとんどだと思えますが、運悪く、自分が目標とする業界に入れなかったとしても、他の道で経験したことは、決して無駄にはなりません。未来は未知数ですので、自分の中で幅広い選択ができるよう、

様々なことにチャレンジしておく必要があると思います。人生、何かあるかわかりませんが、焦らず、ゆっくりと進むことも大切なのではないでしょうか。

チャレンジが広げる人生の選択肢

Yoshifumi Kamioka

上岡義史

株式会社デンネマイヤー COO
知財管理統括

1991年 香川大学 経済学部 管理科学科卒業
1991年 株式会社エヌ・ケー・エクス(現エクサ)入社
1995年 株式会社インターサイエンスに転職
1997年 合弁会社設立 特許年金管理業務を担当
1999年 合弁解消に伴い株式会社デンネマイヤー・ジャパンに転籍
2009年 株式会社デンネマイヤーに社名変更
COO 知財管理統括

日本ならではの 知財管理サービスを 世界へ

株式会社デンネマイヤー Dennemeyer & Co., Inc.
東京都港区芝3-43-16
tel.03-5439-9511

上岡氏を
動画でCHECK!!
この写真をスマートフォンで
読み込んで下さい。



デンネマイヤー株式会社は、ルクセンブルグに本社を置く、日本法人です。知財管理をワンストップで、をキャッチフリーズに、特許や商標などの管理を主体に行っており、出願登録や訴訟対応等を担うデンネマイヤー&アソシエイツと連携して、幅広いサービスを提供しています。

「特許は出願から20年間、その効力を発揮しますが、その間、権利を維持するために毎年『特許年金』を出願している国ごとに支払わ

なくてはなりません。大企業ともなれば、1年に新規登録する件数が数千に登ること。国によって、特許年金の支払い方法や金額も変わってくるため、自ら管理するには莫大な労力と費用が掛かります。私どもでは、世界中で効率よく年金処理ができるようネットワークを構築し、他社との差別化を図っています」と説明しているのは、デンネマイヤー日本法人のCOOを務める上岡義史さん。

香川大学時代、経済学部

の管理科学科だったため、コンピュータに触れる機会があり、その面白さに魅せられて、システムエンジニアを志望。卒業後は迷わずシステム会社に入社しましたが、描いていた仕事内容との隔たりが大きく、4年後に退社。先輩に薦められて入ったベンチャー企業が、たまたま、今の業務と関連ある特許管理用のシステムを作っていたため、この業界に足を踏み入れることになりました。